

項目	取組目標	具体的方策	取組指標		成果指標		分析	改善方策	学校関係者評価				
				評価		評価			自己評価	改善方策	意見等		
学校の管理運営	○経営方針に基づいた、組織的な教育活動・学校運営等を行う。 ①各教員が学校経営方針に基づいた目標設定をし、教育課程に基づいて学校運営を行う。	①教員一人一人が適切な目標設定を行い、学校運営に参画する。 ①校長、副校長、副園長、主幹教諭、教務主任で経営会議を毎日行い、職務の遂行状況、進行管理を確認する。	4	教育課程の進捗・実施状況 8 0 % 以上	4	4	教員アンケートの肯定的回答 8 0 % 以上	3	・教員一人一人が学校経営方針に基づいて目標設定を行い、各々の職務を遂行することができた。	・学校経営のビジョンをより分かりやすく示すとともに、学校運営により参画できる校務分掌編成の工夫を行う。	A	A	・特になし。
			3	教育課程の進捗・実施状況 7 0 % 以上		3	教員アンケートの肯定的回答 7 0 % 以上						
			2	教育課程の進捗・実施状況 6 0 % 以上		2	教員アンケートの肯定的回答 6 0 % 以上						
			1	教育課程の進捗・実施状況 6 0 % 未満		1	教員アンケートの肯定的回答 6 0 % 未満						
	○子供の実態に合わせた教育目標設定及び学校評価等を適切に行う。 ①適正な P D C A サイクルに基づいて学校運営を行う。	①各学習状況調査、生活アンケート、アイ・チェック等の結果に基づいて、学校運営の改善を進める。	4	各調査結果等に基づいた P D C A サイクルの実施状況 8 0 % 以上	3	4	教員アンケートの肯定的回答 8 0 % 以上	3	・学習状況調査の結果から学力向上を図るための計画を立てて実践する等、適正な PDCA サイクルに基づいて学校運営の改善に努めた。	・次年度も適正な PDCA サイクルを基に、評価を生かした学校運営の改善を進める。	A	A	・特になし。
			3	各調査結果等に基づいた P D C A サイクルの実施状況 7 0 % 以上		3	教員アンケートの肯定的回答 7 0 % 以上						
			2	各調査結果等に基づいた P D C A サイクルの実施状況 6 0 % 以上		2	教員アンケートの肯定的回答 6 0 % 以上						
			1	各調査結果等に基づいた P D C A サイクルの実施状況 6 0 % 未満		1	教員アンケートの肯定的回答 6 0 % 未満						
	○適切な教育活動が行える教育環境・設備等を整える。 ①安心・安全を第一に考えた環境整備を行う。	①望ましい生活行動を身に付ける取組と関連して、清掃等、校舎内の美化を進める。 ①一人 1 台タブレット等の ICT 活用を進めるための整備を行う。	4	環境美化、ICT環境整備の状況 8 0 % 以上	3	4	保護者アンケートの肯定的回答 8 0 % 以上	3	・ICT活用を推進するための機材を購入し、教育環境の整備を進め、学校環境を充実させることができた。	・学力向上に資する視点、安心・安全な居場所としての役割を果たす視点で、教育環境を一層見直し、改善を図る。	A	A	・ICTの活用の仕方について家庭との連携を深めていく。 ・ICT活用と関連して、学習習慣が身に付くように、家庭学習の取り組み方を一層工夫していく。
			3	環境美化、ICT環境整備の状況 7 0 % 以上		3	保護者アンケートの肯定的回答 7 0 % 以上						
			2	環境美化、ICT環境整備の状況 6 0 % 以上		2	保護者アンケートの肯定的回答 6 0 % 以上						
			1	環境美化、ICT環境整備の状況 6 0 % 未満		1	保護者アンケートの肯定的回答 6 0 % 未満						
家庭・地域連携	○保護者や地域の理解や協力を得た教育活動を行う。 ①保護者、地域が参画する授業、連携する授業の充実を図る。	①保護者、地域と連携した授業を実施し、成果を発表する。 ①学校園運営連絡協議会を通して、地域との連携を密にする。	4	保護者、地域と連携した授業等の実施状況 7 0 % 以上	3	4	保護者・地域・教員アンケートの肯定的回答 7 0 % 以上	3	・地域の協力を得て、地域から学ぶ学習の充実等、保護者、地域、学校運営連絡協議会と連携を深めた教育活動を一層進めることができた。	・連携した教育活動を継続し、児童が地域を愛する心情を一層育てていく。	A	A	・子供の体験を地域・家庭・学校と共に充実させていく連携を一層深めていきたい。
			3	保護者、地域と連携した授業等の実施状況 6 5 % 以上		3	保護者・地域・教員アンケートの肯定的回答 6 5 % 以上						
			2	保護者、地域と連携した授業等の実施状況 6 0 % 以上		2	保護者・地域・教員アンケートの肯定的回答 6 0 % 以上						
			1	保護者、地域と連携した授業等の実施状況 6 0 % 未満		1	保護者・地域・教員アンケートの肯定的回答 6 0 % 未満						
	○社会的自立に向けた進路指導・キャリア教育・相談活動等に取り組む。 ①外部人材を招いての授業や異学年の交流を通して、児童が自己肯定感を高める。	①外部人材を招いて授業を行い、成果を発信する。 ①異学年との交流活動を行う。 ①併設幼稚園との連携を推進し、交流活動を行う。	4	外部招へいの授業や異学年や幼稚園との交流活動の実施状況 7 0 % 以上	3	4	教員・児童アンケートの肯定的回答 7 0 % 以上	3	・併設幼稚園との交流を工夫し、相互に自信を深める機会となった。 ・外部人材を招いての授業では、学ぶ意欲が高まるとともに、キャリア教育につながる機会となった。	・9 5 周年を機会に始めた三寺フェスティバルや異学年交流をより一層工夫して取り組み、児童の自己肯定感を高める機会とする。	A	A	・特になし
			3	外部招へいの授業や異学年や幼稚園との交流活動の実施状況 6 5 % 以上		3	教員・児童アンケートの肯定的回答 6 5 % 以上						
			2	外部招へいの授業や異学年や幼稚園との交流活動の実施状況 6 0 % 以上		2	教員・児童アンケートの肯定的回答 6 0 % 以上						
			1	外部招へいの授業や異学年や幼稚園との交流活動の実施状況 6 0 % 未満		1	教員・児童アンケートの肯定的回答 6 0 % 未満						
	○教育方針や日常の教育活動の様子等を工夫して分かりやすく伝える取組等を行う。 ①情報発信の方法を工夫するとともに回数を増やす。	①年 3 回の学校公開と保護者会や年 2 回の個人面談の実施、ホームページ等による情報発信を定期的に行う。	4	学校公開等の実施状況や学校情報の発信状況 7 0 % 以上	4	4	保護者・地域アンケートの肯定的回答 7 0 % 以上	4	・情報発信の電子化について、保護者アンケートの肯定的回答が 96.7 % で、昨年度より 16 ポイント伸びた。	・情報発信の方法を一層工夫し、保護者、地域に的確に学校の様子が伝わるようにする。	A	A	・学年便り等の配付方法や情報発信の方法を工夫したことで、情報がより伝わりやすくなった。
			3	学校公開等の実施状況や学校情報の発信状況 6 5 % 以上		3	保護者・地域アンケートの肯定的回答 6 5 % 以上						
			2	学校公開等の実施状況や学校情報の発信状況 6 0 % 以上		2	保護者・地域アンケートの肯定的回答 6 0 % 以上						
			1	学校公開等の実施状況や学校情報の発信状況 6 0 % 未満		1	保護者・地域アンケートの肯定的回答 6 0 % 未満						

○令和6年度 学校経営報告のまとめ（総括）

・今年度の学習発表会では、教育内容のカリキュラムマネジメントを図り、地域との連携を深めた結果、児童が主体的に取り組む姿が多く見られた。「子供が主役」の学校づくりをさらに深め、次年度は次の重点で「魅力ある学校」運営を進める。

- （1）学力向上の保障 （2）安心・安全に過ごせる居場所としての役割 （3）インクルーシブ教育の充実